

特集

地域に暮らす HIV 陽性者の療養支援

HIV 陽性者と地域保健—当事者から保健師に期待すること —	長谷川博史
HIV 陽性者が豊かに暮らしていくために—感染症対策の視点から —	市川誠一
ゲイ男性の抱える生きづらさ—オンライン調査の結果から —	日高庸晴
HIV 感染症の発生動向と治療の現状 —	小田原隆
HIV 陽性者の在宅療養支援における保健師の役割 —	島田 恵
HIV 陽性者への相談・支援機能の強化のために —	大木幸子
HIV 陽性者の地域支援体制構築に関する保健所の役割 —	木山敦子
地域に暮らす HIV 陽性者の支援—保健センター保健師の役割 —	沼尾恵美

編集後記

●編集後記を書いている今日は8月31日の午前。前日に行われた衆議院議員選挙の結果が出て、政権交代が現実のものとなった。医療・介護・保健・福祉の各分野の政策が、今後どのように変わることになるかはわからないが、一方で、何があろうと対応しなければならない問題があることは変わらない。本誌が取り上げる特集や連載などの話題は身の回りの「まちづくり」にある。

関東を直撃する台風が迫っており、大雨・洪水注意報が発令されている。と、今はこの原稿を書いているが、校正が出るころには通り過ぎていくのだろう。思い出すのは、数年前に自宅の近隣で水害が起きたときのこと。ほんの百メートルほど離れたところで起きた出来事だが、近くの川が氾濫し、数十戸が床上浸水にあった。雨が上がってから間もなくして水は引いたが、水に浸かって汚水で汚れた畳やじゅうたんが回収されるまでの間、悪臭が漂い、消毒薬が散布された。その後、河川の増水に対する対策はさまざまに施され、前のようなことは二度と起きないと言われていたが、風水害の注意報、警報が出るたびに思い出される「地域安全＝まちづくり」の話である。(杉之尾)

●街の本屋さんは大好きですが、欲しい本や雑誌が決まっていたり、日常のさまざまな用件に疲れて足を運ぶのが億劫に感じたりすると、ベッドに横になりながらインターネット書店で買うこともあります。

医学書院では各雑誌の年間予約購読の有料オプションとして、電子ジャーナル閲覧サービスの運用を昨年から開始しています。年間予約購読料+αの料金で2003年1月号以降の全論文がインターネット上で閲覧できます。

例えば、本サービスで「地区活動」と検索(本文含む)すると68件ヒットします(9月号発行時点)。本特集では地区活動に関して新たな意味付けを試みていますが、68論文それぞれに使われている地区活動という言葉に込められた意味合いの違いが興味深く感じられます。

お試し期間として、今年10月1日から31日までの間、無料体験キャンペーンを実施します。詳細は本号の表紙をめくってすぐ、桜色半ページの紙に載っていますので、ぜひご覧ください。ノートパソコンをお持ちなら、ベッドに横になりながらでも弊誌約80号分心置きなく閲覧できます。(長谷川)

保健師ジャーナル 第65巻10号 2009年10月10日発行(毎月1回10日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2009, Printed in Japan

1部定価1,365円(本体1,300円+税5%) 2009年年間購読料(税込、送料弊社負担)15,000円、電子ジャーナル閲覧オプション付20,000円

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部(03)3817-5657 社内案内(03)3817-5600

保健師ジャーナル編集室(03)3817-5774 電子メールアドレス hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当/杉之尾・長谷川・伊藤

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCOPY <(社)出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。1348-8333/09/¥250/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき250円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示の提示をお願いいたします。